

大森東地区管内人口		
人口	男	10,241人
	女	9,164人
	計	19,405人
世帯数		10,692世帯
(令和6年3月1日現在)		

おもしろい地域情報



手をつなぐ5自治会

- 大森東自治会 (平林 敏夫 会長)
- 大森東四丁目自治会 (伊藤 音嗣 会長)
- 川端自治会 (平林 盛久 会長)
- 大森南自治会 (平林 茂 会長)
- 森ヶ崎自治会 (野口 多加志 会長)

発行：地域力推進大森東地区委員会 編集：地域情報紙「いつのわ」編集委員会

【編集委員長】 須山 芳明 (大森東四丁目自治会) 【副編集委員長】 野村 勝恵 (大森東自治会) / 福本 享子 (川端自治会)
 【編集委員】 田中 文雄 (大森東自治会) / 伊藤 音嗣 (大森東四丁目自治会) / 平林 典明 (川端自治会) / 野口 弘子 (大森南自治会) / 魚住 みさ子 (大森南自治会) / 江原 良子 (森ヶ崎自治会) / 安藤 澄枝 (森ヶ崎自治会) 【事務局】 和田 颯太 (大森東特別出張所)



▲プレゼンの様子



▲プレゼンターのみなさんで集合写真!



最多票は、イギリスの方が紹介した「コンビニ人間」でした!

大田区の「十八色の国際都市事業(多文化共生事業)」の一環として、大森東特別出張所が主催、大森南図書館協力のもと、大森南図書館二階多目的室にて、令和五年十一月二十六日(日)に「ビブリオバトル」を開催しました!

「ビブリオバトル」とは、プレゼンターが読んで面白かった本を持って集まり、順番に一人五分間で本を紹介し、全ての発表が終了した後に、「どの本が一番読みたくなったか?」を基準とした投票を参加者全員が一人一票で行い、最多票を集めた本を一位とするものです。

今回実施した「ビブリオバトル」では、地域の外国人五名(国籍:韓国、コスタリカ、インドネシア、イギリス、バングラデシュ)にプレゼンターをして

頂き、国内外問わず、お勧めする本を日本語で紹介してもらいました。紹介された本の中には、誰もが一度は聞いたことのある「人間失格」から今まで触れることなかった外国の本まであり、審査員やプレゼンターを含めて皆さん興味津々のご様子でした。

また、イベントの中で、プレゼンターの方々に母国語で自己紹介をしていただく時間を設け、審査員である地域の方々に多言語に触れていただく機会としていただきました。

会場は終始、和やかな雰囲気です。参加者からは「外国の価値観を知れて面白かった」「来年もぜひ参加したい」というお言葉をいただきました。

審査員・プレゼンターだけでなく、主催者側にとっても楽しいイベントとなりました!

(事務局 和田)



ビブリオバトルを開催しました!

「大森東 子ども美術館」第3弾は、大森第一中学校の生徒の作品を掲載しています。緻密にデザインされた作品を皆様ご鑑賞ください。



「思い出のクレヨン」
1年3組 稲野 心咲さん



「水平線」
2年1組 畠山 紗英さん



「夏夜(バスキア)」
3年2組 荒 拓真さん

大森東 子ども美術館
大森第一中学校 作品

いつつのお通信

こまつた外来生物

大森南自治会 比戸 二郎

第一〇〇号の紙面で、絶滅危惧種の野鳥「コアジサシ」の保護活動を紹介しましたが、今回はその活動から分かった身近にいる厄介な「生き物」をご紹介します。

昭和島の水再生センター屋上営巣地では、コアジサシの天敵である、カラスやチヨウゲンボウ、ハヤブサの他、猫などによって雛や卵が捕食され、昨年も雛が生まれたにも関わらず、巣立ちには至りませんでした。ここ数年の定点カメラ等による調査で、その外の捕食者が分かりました。「ハクビシン（白鼻芯）」はその漢字通り、白い鼻筋が特徴のネコ目ジャコウネコ科の夜行性で雑食動物です。屋は木の穴や寺社、民家の屋根裏などで眠り、夜になると果実や昆虫、鳥、小動物、魚などを探して動き出します。営巣地で足跡やフンを見つけ、環境対策課に相



▲ハクビシン

談して畏を仕掛けましたが捕獲はできていません。果物が好物なので、庭にビワや柿などの木があると、夜間に被害に合う可能性があります。

次は「アライグマ」です。ネコ目アライグマ科の哺乳類で、北米からメキシコにかけて自然分布する種です。一九六〇年頃に飼育されたものが逃げ出して野生化しました。最近、個体数が激増しているのは、日本に大型肉食獣などの天敵がないことが一因です。雑食性、夜行性のため、人の気配が少ない夜に農作物や残飯を食べます。



▲セアカゴケゲモ

最後に「セアカゴケゲモ」はオーストラリア原産で、成熟した雌の体長は、約〇・七〜一cm。全体が光沢のある黒色で、腹部の背面に赤色の縦条があり、日当たりが良く暖かい、レンガの裏、プランターの底、室外機の裏などに営巣します。また屋外で傘、衣服、靴、おもちゃ等に付着して、屋内に持ち込まれることもあります。攻撃性はありませんが、触ると咬まれることがあり、ほぼ軽症ですが重症化することもあるので、屋外で作業する場合は、手袋などを着用してください。「生物多様性」は大切ですが、時には危険で厄介なことでもあります。

成田山大森新栄講のお灯が消えた 川端自治会 平林 淳志

成田山信仰の大森新栄講(お参りの講)が明治元年より二五〇年間続きましたが、昨年(令和五年)で廃講となることが決まりました。

この決断の背景には、講員諸氏の高齢化や地元住民の価値観の変化、又新型コロナウイルスの影響が背景にあります。

講社番号一〇一番が意味するもの、成田山新勝寺では、講社の番号は千葉県内は一、九十九番を付け、そして千葉県外は一〇〇番からつけた事により大森新栄講は一〇一番という大変名誉ある講番号を頂きました。

講による団体参拝の特典としては、護摩祈禱の後、光輪閣にてお齋が振舞われ、そのお膳には『大浦ゴボウ』という千葉県匝瑳市大浦地区で江戸時代から栽培されてきたといわれる伝統野菜の煮付けが頂けました。

大森新栄講もピーク時には約三〇〇人からの参拝者を観光バス約十台貸切り、成田山へお参りに行つてましたが、最近では南支部、川端支部、浜端支部と三支部だけとなり、約二〇〇人以下で観光バス三台を貸切り参拝をしております。

まだ交通機関も発達していない当時は、漁に使う船を利用して大森を午後に出発千葉県の船橋で泊。朝から成田まで歩いて一泊。翌朝のお護摩に参列して船橋に歩いて戻り一泊。翌日に船で大森に帰るといふ三泊四日で成田山詣で行つていたそうです。

現在、各地域団体の抱える問題として、高齢化があり後に続く後継者不足

が挙げられます。

大森新栄講もご多分に漏れず、その様な事情で廃講となつてしまいました。講が存在した証として、真言宗智山派密乗院大森寺(大森中二丁目十七五)には、ご本堂向かって左側に成田山大森新栄講の石碑が建立されており、今後も講の歴史を末永く留め置かれる事でしょう。

最後に成田山詣では、古くは地元の海苔養殖業者(昭和三十八年廃業)にとつて非常に大切な海上安全を祈願する信仰であり、先人達の生活に根付いた信仰でもありました。

石碑は先人達海苔養殖業者の信仰の歴史を振り返る上で大事な足跡となつております。

是非皆様もお近くに立ち寄りの際はご覧になつて下さい。



成田山大森新栄講 創立150周年記念登山 平成31年4月6日

〴〵卒業おめでとうございます!

- 大森第一中学校 七十八名
- 大森東中学校 百三十五名
- 大森第四小学校 七十八名
- 中富小学校 三十一名

これから新たな歩を踏み出すみなさんのご活躍を楽しみにしています。



四年生になったらやりたい事
大森東自治会 木村圭佑

ぼくは四年生になったら金かんバンドに入りたいです。楽器はアルトホルンをやりたいです。体験の時に他の楽器もふいてみたけどアルトホルンが一番よく音ができました。アルトホルンはひくいきれいな音がでたので、ぼくはアルトホルンがやりたいです。体験はとても楽しかったです。四年生になるのが待ちどおしいです。ぼくはディズニーが好きなので、ディズニーの音楽をふいてみたいです。ぼくは歌うのもすきだからディズニーの音楽をやってみたいです。

ぼくはさいきん足が速くなったので、四年生になったら持久走大会で一番になりたいです。三年生の時は九番でした。マラソンの練習をしてもっと足が速くなりたいです。

それから、キーボー島(キーボー島とは、パソコンのキーを正確に速く打つ習熟度向上の練習のこと)でしょだんになりました。今ぼくは二級です。漢字の変かん時間がかかってしまうから練習します。

四年生になったらクラブ活動が始まるので運動のクラブに入りたいです。ぼくはバスケットボールがすきなで、バスケットボールのクラブがあるといいです。なかつたらちがう運動のクラブに入ります。

委員会も始まるそうなので、どんな委員会があるかよく話を聞いて、入るかどうか決めようと思います。

四年生は小学校の学年を二つに分けたら高学年です。高学年としてい学年の見本になれるように色々なことがんばります。

青少年対策大森東地区委員会の活動について

青少年対策大森東地区委員長 伊藤 音嗣

私が青少対に初めて関わったのは、三十七年前になります。委員としてではなく、写真にもある大森四地区野球大会への出場チームを決める中富小大会の事務局として大会を開催する立場になったときです。一万円の予算を頂き、昭和島グラウンドで実施しました。

現在はチームも減り四地区の全ての少年野球チームが本大会に参加できています。地域のおじさん、お父さん方の監督・コーチ、お母さん方の応援・援助。これらは子どもたちへの健全育成、非行防止の一助になってきていると思います。サッカーチーム・バスケットボールチーム・バレーボールチーム等、今では様々な方が活動してくれています。

さて、我々青少対も子どもたちの健全育成のために、年間を通して様々な活動をしてきました。しかしながらコロナ禍で中止

に追い込まれた活動を再開することは、非常に大変です。子どもたちの笑顔のために、活動できる方を募りたいとおもいます。是非、ご協力ください。

また、ジュニアリーダーも活動ができずにいたため、部員・活動の目途がたつていません。まずは、六月からのジュニアリーダー講習会への参加をお子さん、お孫さんたちへお声がけをいただき、引き続きのご理解・ご協力をお願いいたします。

この記事がでるころには、終わっているのですが、三月十六日に春のバスハイクがあります。マザー牧場といちご狩りです。四十七人の応募があり、バス二台で行くことにしました。また、中学生のお手伝いを募ったところ、大森一中から四名、大森東中から五名来てくれます。楽しみな行事です。子どもたちの笑顔がはじけることを期待しています。皆さんのご協力もお待ちしております。

★ 活動の様子 ★

大森四地区野球大会



大森地域リーダー講習会



秋・春のバスハイク



春バスハイク

各イベントに出店しています!



秋バスハイク



大田区子どもガーデンパーティ



いつつのわふれあい祭り



OTAふれあいフェスタ



開校九十周年について

大田区立大森第四小学校長

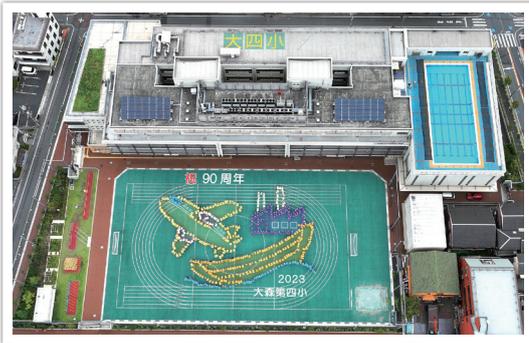
明石 達也

令和六年一月二十七日、本校において開校九十周年集会、式典、祝賀会を行いました。当日は多くの地域の皆様方にご参会いただきまして、誠にありがとうございました。

さて、本校は、昭和八年に東京市大森第四尋常小学校として開校以来、幾多の変遷をたどりつつ、長い歴史と伝統を重ねて現在に至っております。これもひとえに地域の皆様方のご尽力によるものです。

地域の皆様、関係者の皆様におかれましては、これまでと変わらぬ愛情と温かさをもって、今後も一層のご指導、ご鞭撻のほどをお願い申し上げます。

本校は、これまで以上に地域や保護者の皆様に信頼され、開かれた学校となるよう、教職員一丸となって精進してまいります。



浅野美保さんから
塚田知子さんへバトンタッチ！

(図書ボランティアつながらり)

『大森東地区での子育ての思い出』

大森東自治会 塚田 知子さん

私は生まれも育ちも神奈川県。

二十二年前に夫の仕事の関係で大森東地区に転居してきました。十七年前に長女、十五年前に長男が誕生し、それまで職場と自宅を往復するだけの生活で地域の事が全くわからない私が、子育てを通して地域の方々との交流が生まれ、地域のお気に入りの場所がいくつもできて大森東地区で子育てして本当に良かったと思っています。

子供達の公園デビューは旧呑川緑地公園。桜がキレイな季節でお花見をしている方々にあたたかい言葉をかけて頂き嬉しかったのを覚えています。子供達が活発に遊ぶようになると森ヶ崎公園や森ヶ崎交通公園へでかけました。ここでも地域の方々にあたたかい言葉をかけて頂いたり、助けて頂いたり今思い出しても感謝の気持ちでいっぱいです。また、その頃に知り合った同じ年頃の子供を育てているお母さん方とは現在

も仲良くして頂き、私の大切なお友達です。子育ては大変な事も沢山ありましたが、私にとってその頃の記憶はどれも、とても大切な思い出です。



受賞おめでとうございます

【大田区長賞 永年勤続表彰】

大森消防団 第一分団

藤野 恵子(大森南自治会)

大森消防団 第一分団

池田 隆行(森ヶ崎自治会)

【大森消防団長賞 優良賞】

大森消防団 第一分団

平林 翼(大森南自治会)

【市民消防隊 十年】

松藤 俊久(大森東四丁目自治会)

笹沼 邦男(川端自治会)

【市民消防隊 二十年】

須山 謙介(川端自治会)

清水 勇治(川端自治会)

平林 隆(川端自治会)

松坂 康治(大森南自治会)

平林 一弘(森ヶ崎自治会)

【市民消防隊 三十年】

鳴嶋 秀男(大森東自治会)

【令和五年度大田区区政功労者表彰】

自治会・町会

伊藤 音嗣(大森東四丁目自治会)

谷 謹一(森ヶ崎自治会)

◆民生委員児童委員

長谷川 美和子(大森東自治会)

福本 二三子(大森東四丁目自治会)

(敬称略)

地域の行事

★大田区子どもガーデンパーティー

平和島会場

・四月二十八日(日)

午前十時～午後三時

会場：平和島公園

(雨天時会場：)

青少年交流センターゆいっつ

★貴船神社例大祭

・五月十八日(土)・十九日(日)

★三輪蔵島神社(弁天神社)

例祭陰祭り

・五月二十五日(土)

★浦守稲荷神社例大祭

・六月一日(土)・二日(日)

編集後記

一月一日に石川県を中心に発生した能登半島地震により大きな被害が出ており、皆様不安な思いをかかえながら過されています。被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

外に出ると心地よい風が吹いて気持ち晴れやかな季節となりました。ご卒業・ご入学おめでとうございます。自分を見失わず目標に向かって大きく羽ばたいて下さい。

編集委員一同

